

スカウトされて国境の島で定置網に

豊玉町漁業協同組合 坂本有輝さん 25歳
 国境の島対馬にて定置網に乗り組まれています。

漁業歴 2年

坂本さんが乗り組んでいる対馬市豊玉町の定置網は、坂本さん以外も若い従業員がほとんどで平均年齢30代の職場です。高校卒業後地元神奈川の定置網に就職して働いていました。そこで、現在乗り組んでいる定置網の社長の息子さんにスカウトされて対馬にやってきました。地元の神奈川県川崎市という都会からコンビが2件しかない対馬へ来て、不自由することも多い毎日ですが、周りの人の支援もあり、獲れたてのイノシシや野菜をもらうなど都会では出来ない経験を楽しんでいるそうです。休みは時化の日とお正月。寒い日も休みになることがあるそうですが、一番作業的につらいのは夏のことです。幼い頃、父親に釣りに連れて行ってもらった経験が漁業に関わるきっかけになったそうです。対馬に行くと漁師になろうと言った際も、母親は心配していたようですが、父親は快く送り出してくれたそうです。最近では近所の人に「息子が漁師になった」と自慢していたそうです。



経歴

18歳 高校卒業後、地元の定置網に就職
 高校卒業後は、地元神奈川にて定置網の従業員として従事。主な仕事内容は水揚げ後の水産物の市場への運搬。

24歳 社長の息子にスカウトされて対馬に
 神奈川の定置網と一緒に働いていた現社長の息子にスカウトされて、対馬の定置網に従業員として乗り込む。

坂本さんの一日

定置網漁

出航
 朝7時に他の従業員とともに廻の港を出発。漁場は港から10分程度です。漁場に到着した後は設置してある網を揚げて、中に入っている魚を取揚げる作業になります。漁場が3箇所あるため漁場と港の往復を3回繰り返します。

帰港・出荷
 11時に帰港。港に帰って直ぐに箱詰めと出荷作業になります。日によって獲れたり獲れなかったりの差が激しいですが、大漁のときは昼過ぎまで選別がかかることもあります。出荷が終わった後はお昼休みになります。

網の補修
 13時。お昼後は網の補修作業になります。15時～16時頃までには終わるのでその後は釣りに行ったり、家でDVDを見たりします。

自由時間

網の補修

帰港・出荷

出航

水揚げされる魚

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
定置網漁	スルメイカ		ヒラマサ・ブリ			ヤリイカ・アジ			スルメイカ			

定置網漁業の紹介

漁の期間中、支柱や碇などを使用して漁場に網を固定し、回遊する魚を漁獲する方法です。



漁業以外の活動の様子



離島ではやっぱり釣り
 仕事が終わった後は水イカ釣りに行きます。仕事場の近くがおいしい漁場です。



仲間と草野球することもあります。

これから漁業に就きたい人へ
 漁師は皆言葉遣いが荒いので、厳しい言葉が飛んで来ることもあります。忍耐が無いと大変な職場です。しかし、まじめに仕事をしていれば評価もされます。対馬は皆良い人ばかりなので、周りに何にも無くても生活してゆけます。この前も近所のおばさんから10年漬けた梅酒を貰いました。漁業に就きたい方は離島での就業も検討を！

坂本さんの本音チャート

